

国立大学法人大阪大学の中期計画新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 (略)	I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 (略)	
3 その他の目標を達成するための措置 (略)	3 その他の目標を達成するための措置 (略)	
(3) 産業競争力強化法の規定に基づく出資等に関する目標	(3) 産業競争力強化法の規定に基づく出資等に関する目標	
11-1. 認定特定研究成果活用支援事業者の株主として、プログラムのパフォーマンスをみるため、学内に設置した <u>共同研究・事業化委員会</u> 等に認定特定研究成果活用支援事業者から報告させることにより、その運営状況のモニタリングに取り組む。	11-1. 認定特定研究成果活用支援事業者の株主として、プログラムのパフォーマンスをみるため、学内に設置した <u>出資事業戦略委員会</u> 等に認定特定研究成果活用支援事業者から報告させることにより、その運営状況のモニタリングに取り組む。	会議体名称の変更に伴う変更。
11-2. 大学における技術に関する研究成果を事業化させるため、認定特定研究成果活用支援事業者との <u>情報共有</u> 体制の構築によるプレ・インキュベーションの支援、人的・技術的支援、新たな社会的価値創出に結び付く事業化のための <u>助言を</u> 、 <u>特別運営費交付金</u> を活用し取り組む。	11-2. 大学における技術に関する研究成果を事業化させるため、認定特定研究成果活用支援事業者との <u>連携</u> 体制の構築によるプレ・インキュベーションの支援、人的・技術的支援、新たな社会的価値創出に結び付く事業化のための <u>助言並びに特定研究成果活用事業者の事業に結び付く民間ベンチャーキャピタル (VC) ・技術移転機関等との連携に目的積立金を</u> 活用し取り組む。	資金名称の変更及び産業競争力強化法の規定に基づく出資に係る事業の重要業績評価指標が見直されたことに伴う変更。
11-3. 大学における教育研究活動を活性化させるため、 <u>認定特定研究成果活用支援事業者の事業活動に関連する共同・受託研究の推進、特別運営費交付金</u> を活用したアントレプレナー教育の推進に取り組む。	11-3. 大学における教育研究活動を活性化させるため、 <u>目的積立金を</u> 活用したアントレプレナー教育の推進に取り組む。	資金名称の変更及び産業競争力強化法の規定に基づく出資に係る事業の重要業績評価指標が見直されたことに伴う変更。

11-4. イノベーションエコシステムを構築するため、認定特定研究成果活用事業者の事業に結び付く民間ベンチャーキャピタル（VC）・技術移転機関等との連携に、特別運営費交付金を活用し取り組む。

削除

産業競争力強化法の規定に基づく出資に係る事業の重要業績評価指標が見直されたことに伴う変更。

別表（収容定員）

学 部	文学部	660人
	人間科学部	568人
	外国語学部	2,340人
	法学部	1,020人
	経済学部	900人
	理学部	1,020人
	医学部	1,330人 (うち医師養成に係る分野650人)
	歯学部	318人 (うち歯科医師養成に係る分野318人)
	薬学部	370人
	工学部	3,280人
研 究 科	基礎工学部	1,740人
	文学研究科	311人 うち修士課程38人 博士課程（前期） 150人 博士課程（後期）

別表（収容定員）

学 部	文学部	660人
	人間科学部	568人
	外国語学部	2,340人
	法学部	1,020人
	経済学部	900人
	理学部	1,020人
	医学部	1,320人 (うち医師養成に係る分野640人)
	歯学部	318人 (うち歯科医師養成に係る分野318人)
	薬学部	370人
	工学部	3,280人
研 究 科	基礎工学部	1,740人
	文学研究科	311人 うち修士課程38人 博士課程（前期） 150人 博士課程（後期）

医学部医学科の入学定員暫定増が平成31年度までであることに伴う変更。

		1 2 3 人			1 2 3 人	平成30年度に行う医学系研究科保健学専攻の入学定員の増に伴う変更。
人間科学研究科		3 0 4 人 うち博士課程（前期） 1 7 8 人 博士課程（後期） 1 2 6 人	人間科学研究科		3 0 4 人 うち博士課程（前期） 1 7 8 人 博士課程（後期） 1 2 6 人	
法学研究科		1 0 6 人 うち博士課程（前期） 7 0 人 博士課程（後期） 3 6 人	法学研究科		1 0 6 人 うち博士課程（前期） 7 0 人 博士課程（後期） 3 6 人	
経済学研究科		2 4 1 人 うち博士課程（前期） 1 6 6 人 博士課程（後期） 7 5 人	経済学研究科		2 4 1 人 うち博士課程（前期） 1 6 6 人 博士課程（後期） 7 5 人	
理学研究科		9 1 0 人 うち博士課程（前期） 5 3 2 人 博士課程（後期） 3 7 8 人	理学研究科		9 1 0 人 うち博士課程（前期） 5 3 2 人 博士課程（後期） 3 7 8 人	
医学系研究科		9 2 7 人 うち修士課程 4 0 人 博士課程（前期） 1 3 0 人 博士課程（後期）	医学系研究科		9 5 9 人 うち修士課程 4 0 人 博士課程（前期） 1 6 2 人 博士課程（後期）	

		69人 博士課程 688人			69人 博士課程 688人	
	歯学研究科	220人 うち博士課程 220人		歯学研究科	220人 うち博士課程 220人	
	薬学研究科	250人 うち博士課程（前期） 150人 博士課程（後期） 60人 博士課程 40人		薬学研究科	250人 うち博士課程（前期） 150人 博士課程（後期） 60人 博士課程 40人	
	工学研究科	2,132人 うち博士課程（前期） 1,580人 博士課程（後期） 552人		工学研究科	2,132人 うち博士課程（前期） 1,580人 博士課程（後期） 552人	
	基礎工学研究科	744人 うち博士課程（前期） 534人 博士課程（後期） 210人		基礎工学研究科	744人 うち博士課程（前期） 534人 博士課程（後期） 210人	
	言語文化研究科	218人 うち博士課程（前期） 134人 博士課程（後期）		言語文化研究科	218人 うち博士課程（前期） 134人 博士課程（後期）	

		84人			84人
	国際公共政策研究科	133人 うち博士課程（前期） 70人 博士課程（後期） 63人		国際公共政策研究科	133人 うち博士課程（前期） 70人 博士課程（後期） 63人
	情報科学研究科	375人 うち博士課程（前期） 246人 博士課程（後期） 129人		情報科学研究科	375人 うち博士課程（前期） 246人 博士課程（後期） 129人
	生命機能研究科	275人 （うち博士課程 275人）		生命機能研究科	275人 （うち博士課程 275人）
	高等司法研究科	240人 （うち専門職学位課程 240人）		高等司法研究科	240人 （うち専門職学位課程 240人）
	大阪大学・金沢大学・ 浜松医科大学・千葉大 学・福井大学連合小児 発達学研究科	45人 （うち博士課程 （後期）45人）		大阪大学・金沢大学・ 浜松医科大学・千葉大 学・福井大学連合小児 発達学研究科	45人 （うち博士課程 （後期）45人）